

本誌では、アンケートにご回答いただく通信員（読者モニター）として、年度ごとにご登録いただいています。このコーナーでは、通信員の皆さまからお寄せいただいた**2025年1月号（160号）**の記事に対するご感想の他、ご希望の記事やご要望などをご紹介します。併せて、人気記事のランキングと次号予告も掲載いたします。通信員の皆さまから頂戴したご感想やご意見は、誌面づくりに生かさせていただきます。

ご希望の記事

iDeCo の特集をしていただきたいです。(30代・男性)

変動金利と固定金利のメリット、デメリット。
住宅ローン返済の実体験。(30代・男性)

iDeCo の制度改正についてわかりやすく説明してほしい。(30代・女性)

子どもの教育資金についても知りたい。(30代・女性)

国際ロマンス詐欺や投資詐欺にあう方々の報道を良く聞きます。なぜ騙されるのでしょうか？
防止情報を掲載できないですか？(60代・男性)

2年目に入って浮かび上がってきた「新 NISA」の問題点や
気を付けるべき手続き上の不具合などの解説。(70代・男性)

投資信託についてもっと詳しく知りたいです。(50代・女性)

公務員が今後身に付けておきたい知識や
リスクリングについて。(30代・女性)

仕事をしながら、通信教育を受けたい。補助金が出る場所はありますか。(40代・女性)

公務員の副業（家業除く）について。法的な整理のほか、
実際の事例などを紹介してほしい。(40代・男性)

労災で治療を受けるときのノウハウについて。
身近に労災で治療を受けている人がいるのですが、
仕組みがよくわからないので詳しく知りたいです。
(60代・男性)

定年後に新しいチャレンジをされた方のお話は勇気を
いただけます。もっと読んでみたいです。(50代・女性)

チャットGPTの仕事への活用法。(40代・男性)

新しいお墓のスタイルや、墓じまいについて。(50代・男性)

先日、新聞に「企業にはびこる『大課長』問題」という
記事が載っていました。部長になっても振る舞いが課長
のまま、事業の各論・枝葉の話に首を突っ込み、中長
期の人材育成や組織の成長など重要なビジョンに関心が
ない職員のことだそうです。我が組織にも心当たりが…。
組織における役職別の役割を理解するためにも、この「
大課長」問題を取り上げてほしいです。(40代・男性)

介護離職という言葉にはマイナスのイメージ
が付いている気がします。やむを得ず介護離職
をしても、イキイキと生活している人の声を掲載
してほしいです。(40代・男性)

高齢者の住まいについて。有料老人ホーム、
マンション独居時のサポートなどを取り上げて
ほしいです。(50代・女性)

ご感想

投資信託の記事を毎回楽しみにしています。今回の
記事で、旧 NISA は売却しておかなければ課税口座に移管
されることを知りました。タイミングをみて、売却して
おかなければと知れて、助かりました。(50代・女性)

同年代のレジェンド葛西さんのお話は、年齢で蓋を
してしまいがちな自分の可能性に「まだできることは
ある」と前向きな力をいただきました。(50代・女性)

私のネクストステージの記事で「自分からコミュニケー
ションをとる」「若い人から
学ぼうとする姿勢」という考え
が素敵だなと思いました。
(50代・女性)

確定申告の記事
は、ちょうど良い
タイミングでした。
(70代・男性)

良質な睡眠がとれていないと感じていたので、今号
の睡眠の記事は、大変参考になりました。(40代・男性)

今号は、投資や資産運用方法などマネーに関する
ものから医療系まで多岐にわたって活用しやすい情報
がたくさんで、読み応えがありました。周りにも共有
したい内容でした。(40代・女性)

通信員による人気記事ランキング

2025年1月号：160号

- 1位：ECONOMY 生涯現役時代に
知っておきたい労働形態と
社会保険 森本 幸人
- 2位：CAREER 定年後も働く時代、
仕事にどう向き合えばよい
か？ 坂本 貴志
- 2位：HEALTH 「快眠」に
必要なエッセンス
白濱 龍太郎／下浦 雄大
- 4位：ECONOMY サラリーマンも
年金生活者も知っておきたい
「確定申告」 小林 義崇
- 5位：ECONOMY 投資信託の見直
しと売却の仕方 篠田 尚子

次号予告

2025年7月号：163号

特集「住まい」

- 住宅ローンの
固定金利と変動金利
- 在宅介護を考慮した
住まい選びとリフォーム
- 実家の片づけ
- NPO 法人をつくるには？
- 知っておきたい
ハラスメントの知識
- 循環器のしくみと病気
- さまざまな依存症と
そのメカニズム
- 令和7年度の税制改正のポイント
- キャリア・ウェルネス
- 金利とは何か？

その他、インタビューやコラム等
も掲載予定です。

※予告内容は諸事情により変更となる
場合がありますので、ご了承ください。

「定年後も働く時代、仕事にどう向き合えばよいか？」の記事を読んで、レジリエンスな生き方に通じると感じた。日本は人口減少、超高齢社会で、働き手不足。長寿国家であり、生涯現役で楽な仕事にシフトする考えでも、満足感は得られるという発見。年金保険が働けなくなった時にだけ支給される本来の形になっていくというのも、新しい世の中になりそうだと感じた。(40代・男性)

今回は「生涯現役時代」が特集だったこともあり、年代的にピッタリの私にとって、興味深く楽しく読ませていただきました。特に「定年後も働く時代、仕事にどう向き合えばよいか？」はとても参考になり、早速、執筆者の本を予約させていただきました。(60代・男性)

ALPSの記事を読んで興味が出てきたので、先日、50歳以上を対象としたライフプランセミナーを受けました。これからの残りの人生を充実させるにあたって何をしないといけないか、基本的なところが大まかに理解できました。きっかけを作っていただき、ありがとうございました！(40代・男性)

情報収集がインターネットに偏る昨今、フィルターバブル現象によって視野や情報が狭まりがちで、それを脱出することが難しいことを実感しています。ALPSの記事は自分とは一見関係がなさそうな記事(恋愛観・結婚観)でも読んでみると配偶者目線の意見など新鮮な内容でとても参考になり、視野を広げる良い機会になりました。(50代・女性)

家族みんなで読める雑誌になっています。(30代・女性)

今58歳。いわゆる第二の人生を楽しむため、60歳でキッパリ退職するつもり。大学進学の際に諦めたコンピュータの分野を改めて勉強したいと思っています。大学や専門学校の資料を取り寄せると、40年前とは違い、この分野はかなり細分化されています。自分が学びたいことは何なのか、真剣に考えなければと思っています。(50代・男性)

3月末で宮崎県職員を退職し、東京で新たな仕事に挑戦します。この決断も長年ALPSで先輩方の挑戦する記事を読んだお陰でした。人生100年時代、新天地で61歳からの人生を楽しみます。(60代・男性)

退職してやっと今までの仕事を振り返り、よく頑張ってきたなあと思ながら感心しています。子育て中は子どもに仕事が大変な面しか伝えてこなかったのも、もっとやりがいについても伝えておけばよかった、と反省しています。(50代・女性)

私は若いころにバブルを経験し、今に至っていますが、これからの人たちの今後が気になります。値上げが続くが、給料は上がりず、定年後も働く、投資するのが当たり前になるなんて想定していませんでした。もし、私が就職した1985年に、貴誌がありましたら、どんな記事になっていたでしょう？今は、取り上げるべき記事の多様化が余りにも進んだと感じております。(60代・男性)

アンケートにご回答をいただき、誠にありがとうございました。